

編集後記

今年の第22号では、総会で講演いただいた元第一三共製薬株式会社副社長の坂井学氏の講演録を掲載させていただいた。大変興味深い内容で、是非ご一読いただきたい。また会員からの投稿では、「昭和53年卒業の応化・電化合同同窓会」の投稿をいただいた。今後ともOB OGの方々からの同期会開催等の投稿をお待ちしている。

原稿が集まり、編集作業に時間を費やすこの頃、やたらと異常気象が気になりだした。台風10号が迷走している。ゲリラ豪雨という新しい気象用語が頻繁に耳に入り、緊急安全確保が発令されている。猛暑、浸水被害、今のままでは地球環境は本当に末期症状に近づいている？のかもしれない。地球温暖化を止めることへの具体的な対策が遅れ、手がかりも見えず世界中の気温が上昇し、それが原因で海産物や農作物にも影響が出てきている。こんなことをしていると人類は滅ぶ。もっとも地球規模の時間軸で考えれば、「盛者必衰の理」、我々人類が地球上で繁栄し続けるのには限度があるのかもしれない。過去の地球上の生命体の歴史を考えれば人類に変わるさらに進化した生命体が地球上に出現して、人類を凌駕して繁栄することの方が普通なのかもしれない、などと思いを巡らせてしまう。

さて、国大化学会は現在一つの柱である現役学生の支援活動を中心に活動している。もう一つの活動の柱は会員相互の親睦活動であるが、コロナ禍以降縮小したままになっている。コロナの影響がなくなり、5年ぶりに総会後の懇親会が大学内でリアル開催された。しかし、参加者は少なかった。そこで会員の皆様に提案したい。年に1度7月に開催される国大化学会総会に合わせて同期や研究室の仲間に声をかけ、総会に出席後、懇親会に参加して旧交を温めていただきたいと思います。会員の親睦の場として利用してもらいたいと考えるが、いかがだろうか。

会誌グループ 米山俊夫

国大化学会会誌 第22号

発行日	2024年10月1日
発行責任者	横山幸男
編集責任者	米山俊夫
発行者	〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 横浜国立大学理工学部化学系同窓会 国大化学会 Tel 045-339-3925 (直通) e-mail yokochem@ynu.ac.jp
印刷者	〒240-0065 横浜市保土ヶ谷区釜台町41-10 洛陽出版印刷株式会社 Tel 045-337-0034